



## DAX用

# 12インチワイドアルミホイールキット 取扱説明書

商品番号 : 06-09-0207  
適応車種 : HONDA 12V DAX  
フレーム番号: AB26-1000001~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

### ～特徴～

12V DAXの純正ハブにボルトオン可能な、12インチワイドホイールキットです。  
純正ハブをそのまま利用出来る為、ブレーキ周りやスプロケット等を変更する必要はありません。  
リム幅は、フロント用3.4インチ・リア用3.7インチと迫力のあるワイドな設定となっています。  
切削加工は全てマシニングセンタにより加工していますので、シャープな加工断面と、加工ずれ等の無い高精度な合わせ面を実現しています。  
合わせタイプのホイールなので、タイヤの装着もハンドツールで行う事が出来、取り扱いが容易です。

### ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。  
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。  
当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

作業内容につきましては、タイヤ・ホイールを車体から取り外した状態での説明となります。

タイヤ・ホイールの脱着作業は、ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、確実に行って下さい。

必ずタイヤビード部に植物性石鹸水又はタイヤ組み付け用のビードクリームを塗布し組み付けて下さい。

ビード部には、グリースや潤滑剤は一切使用しないで下さい。

組み付け作業や走行時のアクシデント等により変形したホイールは、事故の原因になるので、必ず交換して下さい。

ホイールの向きは、エアバルブの付いている側のホイールが、車両の進行方向右側になるよう取り付けして下さい。

車両個体差及びタイヤ銘柄等の外的要因により、車体との干渉を生ずる場合があります。

本商品で悪路・オフロード走行や、段差への乗り上げ等は絶対に行わないで下さい。

当社にてDAX(AB26)に装着確認の取れているタイヤ及びチューブは、

タイヤ : Falcon製 FMR F65 100/65-12 本タイヤは、一般公道では使用出来ません。

MAXXIS製 M 6029 110/60 12(当社品番:06 09 0210)

チューブ: Dunlop製 3.00\*80/100\*100/80-12 TR4です。

**注意** この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・取り付け作業は、平坦な場所でメンテナンススタンド等を使用し車両を安定させて確実に行って下さい。
- ・このホイールは、チューブ専用ホイールです。必ずタイヤサイズに適応したタイヤチューブを使用して下さい。
- ・空気圧は必要以上に高めないで下さい。

**警告** この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

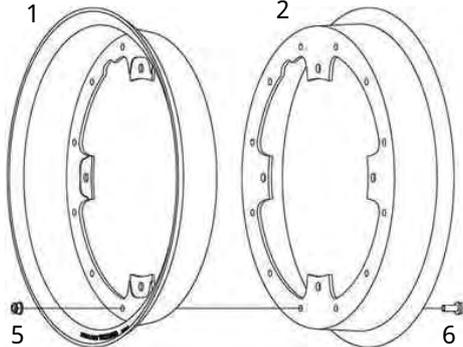
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行って下さい。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、安全に十分注意し、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)
- ・変形したホイールは、絶対に使用しないで下さい。重大な事故の原因となります。
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態や、空気圧を点検して下さい。又、走行中異常が発生したと思われる場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所の点検を行って下さい。
- ・タイヤの表示サイズが同一であっても、メーカーやタイヤ銘柄により、実サイズに公差及び個体差があります。ワイドタイヤ装着の際は、タイヤと車体の干渉等が無いか十分に確認した上で、ご使用下さい。(干渉によりタイヤのバースト等の恐れがあり、不慮の事故の原因となります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・本商品で悪路・オフロード走行や、段差や縁石への乗り上げ等は絶対に行わないで下さい。(ホイールを破損する恐れがあり、重大な事故の原因となります。また、扁平率が70以下のタイヤを装着する場合は特に気をつけて下さい。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。なお、レースや悪路走行等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

## ～ 商 品 内 容 ～

### 0 6 0 9 0 2 0 7 1 2 × 3 . 4 / 1 2 × 3 . 7 ワイドホイールキット

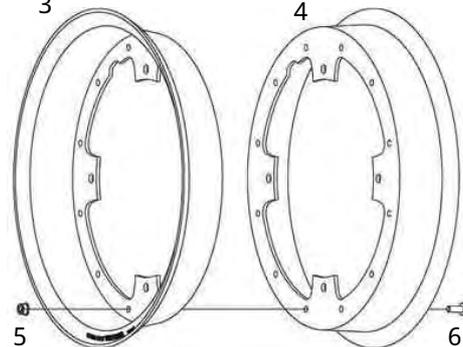


1 2

#### 0 6 0 9 0 2 0 8 1 2 × 3 . 4 フロントホイールセット

番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	1 2 × 3 . 4 " L.ホイール	1		
2	1 2 × 3 . 4 " R.ホイール(エアバルブ穴有り)	1		
5	フランジソケットキャップスクリュー 6 × 1 6	1 2	BW - 0 0 - 0 0 2 8	6
6	フランジナット M 6	1 2	BW - 0 2 - 0 0 0 3	6

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませお願い致します。



3 4

#### 0 6 0 9 0 2 0 9 1 2 × 3 . 7 リヤホイールセット

番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
3	1 2 × 3 . 7 " L.ホイール	1		
4	1 2 × 3 . 7 " R.ホイール(エアバルブ穴有り)	1		
5	フランジソケットキャップスクリュー 6 × 1 6	1 2	BW - 0 0 - 0 0 2 8	6
6	フランジナット M 6	1 2	BW - 0 2 - 0 0 0 3	6

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませお願い致します。

## ～ ホイールの見分け方 ～

本キットのホイールは、それぞれ寸法及び加工が異なります。

組み付け時に正しい組み合わせにしなければ、車体に対してホイールのセンターが出ない等不具合の原因となりますので、下表を参照しご確認頂いた上で、組み付け作業を行って下さい。

ホイール種別	フロント/リヤ	エアバルブ穴の有無	ハブ取り付け面掘込み加工の有無
1 2 × 3 . 4 " L.ホイール	フロント用	無	有
1 2 × 3 . 4 " R.ホイール		有	無
1 2 × 3 . 7 " L.ホイール	リヤ用	無	無
1 2 × 3 . 7 " R.ホイール		有	有

## ～取 り 付 け 要 領～

作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから、作業を行って下さい。

### ホイールの組み立て

△注意：タイヤとチューブの取り扱いの詳細につきましては、ご使用になるタイヤ及びチューブの取扱説明書や注意事項等を十分にご確認頂き、正しい取り扱いをして下さい。

1. 取り付けるタイヤとチューブを点検し、タイヤビード部に植物性石鹸水又はタイヤ組み付け用のビードクリームを塗布して下さい。
2. R ホイール（エアバルブ穴がある方）に、タイヤをはめ込みます。この時、タイヤに回転方向指定がある場合や、軽点マーク（ペイントマーク）がある場合は、タイヤ組み付け方向及び位置を考慮した上でめ込みます。
3. タイヤチューブをタイヤにねじれないように押し込み、R ホイールのバルブ穴にタイヤチューブのエアバルブを通して、チューブの形状を整えます。
4. ホイールを合わせる際に、チューブが挟み込まれにくいように、チューブに少量の空気を入れておきます。
5. R ホイールのエアバルブ避け加工の位置と、L ホイールのエアバルブ避け加工の位置を合わせて、組み付けて下さい。



6. ホイールの合わせ面が L と R で段差の無い位置になるよう位置を調整し、フランジソケットキャップスクリュー 6 × 1.6 及びフランジUナット M 6 を仮止めします。
7. フランジソケットキャップスクリュー 6 × 1.6 及びフランジUナット M 6 を、対角線上に均等に締め付けます。  
**締め付けトルク：1.4 N・m (1.4 kgf・m)**
8. タイヤ及びチューブの取扱説明書等を確認し、注意事項を遵守して、エアを装填します。  
△警告：必ずご使用になるタイヤ及びチューブの注意事項に従いエアを装填して下さい。また、空気圧は必要以上に高めないで下さい。
9. 指定空気圧にエアを調整し、エア漏れ等が無いかを確認します。

### ホイールの取り付け

1. 純正サービスマニュアルを参照し、車両よりタイヤ・ホイールを外し、純正ハブを取り外します。
2. DA X 純正ハブに、タイヤを組み付けたホイールを取り付けます。フロント用 (1.2 X 3.4 ") は進行方向左側、リア用 (1.2 X 3.7 ") は進行方向右側から純正ハブを取り付けます。  
△注意：ホイールのハブ取り付け面は掘り込み加工を施して有りますので、掘り込み部分に正しくハブを嵌め込んで下さい。
3. 純正ハブと純正ホイールを固定していたスクリューとナットを用いて、対角線上に均等に締め付けます。  
**締め付けトルク：2.0 ~ 3.0 N・m (2.0 ~ 3.0 kgf・m)**
4. 車両よりタイヤ・ホイールを取り外した逆の手順で、車両に組み付けます。

### 最終確認

1. 取り付けスクリューに緩みがないか、またタイヤの空気圧が適正か確認します。
2. タイヤを手で回転させて、タイヤと車体の干渉等不具合が無いか、十分に確認してから走行するようにして下さい。車両のセンタースタンドを上げた状態（走行時の状態）も必ず確認して下さい。特に写真の矢印部分の干渉に注意して下さい。
  - ・フロントフェンダー取り付けスクリュー部分
  - ・ドライブチェーンとタイヤ側面、及びドライブチェーンとセンタースタンド
  - ・タイヤとスイングアーム



- △注意：装着時に数mmのクリアランスが確保されていたとしても、走行してタイヤが遠心力を受けて変形する事により、高速回転中のみタイヤが干渉する場合がありますので、走行後にも干渉した跡が無いか確認して下さい。
3. 取り付け後も、取り付けスクリューに緩みがないか、またタイヤの空気圧が適正か定期的に確認を行って下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>